



仙骨腫固定術を受けられる患者様へ

患者様用

患者様氏名：

受持医師：

受持看護師：

月日(日時)	入院から手術前日まで		手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日～3日目	手術後4日～5日目	手術後6日～7日目	手術後7日目～(退院)
経過(病日等)	入院から手術前日まで		手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日～3日目	手術後4日～5日目	手術後6日～7日目	手術後7日目～(退院)
達成目標	◇手術の必要性を理解し、同意している ◇手術に備えて準備ができています		◇安全に手術室へ入室できる	◇術後合併症なく経過できる	◇術後合併症なく経過できる	◇立位をとることが出来る	◇歩行できる ◇食事開始後気分不快がない	◇食事を半分以上摂取できる	◇創部の異常がない	
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	・普段飲んでいる薬を確認します ・薬と薬手帳を預かります		・前日から当日の薬・注射について説明します	・点滴を刺す部分に痛み止めのテープを張ります	・点滴をしています ・酸素マスクをしています ・血圧予防の機械を足につけています		・食事が摂取でき、発熱などなければ点滴終了です			
処置	・靴下のサイズを測ります(静脈血栓予防の為、手術中に専用のストッキングを着用します)		・臍をきれいにします ・下剤を服用します ・爪きり、マニキュアの除去、指輪が外れるか確認します	・朝に洗腸をします ・身につけているもの(義歯・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・指輪・ピアスなど)をはずしてください ・手術30分前には手術着に着替えてください。手術用の靴下も履いてください	・お腹に管が入っています ・背中から痛み止めの管が入っています	・腔内のガーゼを抜去します	・排泄の量が減ってくればお腹の管を抜きます ・診察(内診)を行います			
検査		・採血があります				・手術翌日と3日目に血液検査をします ・問題なければ尿の管を抜きます				
活動 安静度	・制限はありません			・ベッド上安静です ・身体の向きを変えたい場合はお手伝いします		・午前中に身体を座った状態まで起こします ・午後より歩行します			・特に制限はありません	
食事	・制限はありません(別途治療食が必要な場合もあります)	・絶飲食については麻酔科医より指示が出るので後ほど伝えます	絶食です 			・午前中から水やお茶を飲むことができます ・飲水後問題なければ夕食より全粥の食事が開始となります				
清潔	・制限はありません	・手術前日にシャワーをしてください				・看護師が体を拭きます 	・尿の管から菌が入るのを防ぐため毎日洗浄してもらいます	・お腹の管が抜ければ創部を保護してシャワーをすることができます 		
排泄			・手術30分前に排尿をすませてください	・尿の管が入っています						
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ指導 栄養指導 服薬指導	・麻酔科/歯科の診察があります ・担当の看護師が入院中の生活について説明します ・同意書をお預かりします			・貴重品はセーフティーボックスに入れ鍵を看護師に預けてください					・退院後の生活について説明します 1. 大便をきばるなど腹圧をかける動作はさけてください 2. 次のような症状があったら早めに受診してください (おしっこが出にくい。38度以上の発熱がでる)	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。